

MSM およびゲイ・バイセクシュアル男性の HIV 検査受検行動に つながる支援

研究分担者 本間隆之 (山梨県立大学看護学部)
研究協力者 岩橋恒太 (特定非営利活動法人 akta)

研究要旨

本研究では男性と性行為を行う男性; Men who have Sex with Men (以下 MSM) の HIV 検査受検行動支援のために必要な課題の整理と検査環境整備への提言を目的としてインターネット調査パネルを用いて調査を行い、首都圏に居住する MSM を対象として HIV 検査受検経験等を評価した。

保健所などが提供している HIV 検査に関するニーズに関して、コンジョイント分析を行い、検査の日時、丁寧な説明と相談の有無、性感染症の同時検査、検査結果の確認方法について分析を行った。自身が男性であり、セックスの相手の性別が男性のみまたは男女とも回答した MSM に該当する調査参加者は 600 名。これまでに HIV 検査を受検したことがある人は全体で 32.7%、年齢階級別には、40 歳以上に比べて、40 歳未満の若い世代で受検割合が高かった($p=0.003$)。これまでに利用した検査の種類は複数選択で、病院・診療所が 44.4%、自分の居住地の保健所が 35.7%、居住地以外の保健所が 22.4%。保健所について居住地内と居住地外のいずれか保健所を選択した件数をまとめると 52.6%となり、病院診療所での検査利用者を上回って最も多くの方が保健所での HIV 検査を利用していた。

検査ニーズに関するコンジョイント分析では、「日時」が 29.4%、「検査に関する丁寧な説明や相談」が 20.1%、「結果の確認方法」が 19.8%、「性感染症同時検査」が 17.9%であった。「検査の場所」については 12.8%と重視度が低めであった。各水準では、日時において平日昼間に比べて「土日夜間」、検査の説明相談では「丁寧な説明や相談を利用することができる」、「結果がその場でわかる」、「性感染症も同時に分かる」の効用値が高かった。土日に丁寧な説明と相談が利用でき、性感染症の検査も同時にその場で結果が分かる検査が最もニーズが高いことが示された。

保健所で提供する無料匿名検査は、現在も最も利用されている検査であり、質の高い検査の提供が望まれていることが明らかになった。今後、保健所での HIV 検査の質向上の取り組みが課題となってくる。

A. 研究目的

本研究では男性と性行為を行う男性; Men who have sex with men (以下 MSM) の HIV 検査受検行動支援のために必要な課題の整理と検査環境整備への提言を目的として、インターネットマーケティングリサーチ会社に登録している調査パネル登録者の内、MSM 対象として調査を行い、検査受検経験を評価した。

B. 研究方法

B1. 調査参加者と実施方法

インターネットマーケティングリサーチ会社に登録している調査パネル登録者に対して web 画面上で研究趣旨を説明の上、同意した人に対して、調査参加者の取り込み条件に該当するスクリーニング質問として、居住地と自身の性別およびこれまでの性交相手の性別について質問を行い、該当者に調査画面を表示した。調査参加者の取り

込み条件は、居住地が埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県であること、自身の性別が男性であり、これまで男性との性交経験があること、性的なことに関する質問に回答できることとした。年齢は調査方法の特性を考慮して、20歳から59歳までとした。調査参加者の条件に合致した人のうち、回答時間が著しく短い回答者や回答のロジックチェックを行い、不適切回答者を除外して600名を最終的なサンプルとして分析を行った。調査実施期間は2020年2月2日から2月10日の8日間とした。

調査項目は、属性、HIV検査受検経験、利用した検査の種類、性感染症の罹患経験、HIVに関する知識、MSMコミュニティを基盤としたHIV予防啓発プログラムの認知、性行動、HIV検査に関する嗜好について尋ねた。分析は生涯のHIV検査受検経験（有無、回数）でクロス集計を行って関連を検討した。

検査に関するニーズについては、各回答者の直交カードの内容をダミーコード化し説明変数とし、各カードに対する回答である従属変数を5段階評価（「ぜひ利用したい」=5点～「絶対利用したくない」=1点）として重回帰分析を行い、偏回帰係数が効用値としたコンジョイント分析を行った。コンジョイント分析の分析対象者は、提示する選択肢のいずれにも利用したいと回答した人、また、いずれにも利用したくないと一貫して回答した人は除外して、分析を行った。

本研究は調査会社に自ら登録している調査パネルに対して行うものであり、侵襲を伴わない連結不可能匿名化のデータを収集する横断調査である。本研究の研究計画については山梨県立大学看護学部研究倫理審査委員会の承認を受けた実施した（承認番号2019-27）。

C.研究結果

自身が男性であり、セックスの相手の性別が男性のみまたは男女ともと回答したMSMに該当する調査参加者は600名。これまでの性交相手の性

別が男性のみは72.5%、相手が男女両方とも27.5%であった。年齢は平均年齢45.6歳、40歳代37.0%、50歳代38.3%と比較的高めの年齢が多くを占めた。東京都居住者からの回答が45.0%を占めていた。

1. 年齢階級別属性とHIV検査受検行動

これまでにHIV検査を受検したことがある人は全体で32.7%、年齢階級別に見ると20歳代で37.5%、30歳代44.0%、40歳代29.3%、50歳代29.6%と40歳以上とそれ未満の若い世代で比較すると、若い世代で受検割合が高かった($p=0.003$)。

これまでに利用した検査の種類は複数選択で、病院・診療所が44.4%、次いで自分の居住地の保健所が35.7%、居住地以外の保健所が22.4%となっており、保健所の居住地内と居住地外のいずれか保健所を選択した件数をまとめると52.6%となり、保健所利用者が病院診療所利用者を上回って最も多くの人利用していた。

直近の受検時の場所は、病院・診療所が39.8%、居住地の保健所が25.0%、居住地以外の保健所が17.3%であり、保健所をまとめると42.3%が保健所を利用している結果となり、こちらも病院・診療所を上回って、保健所が最多であった。24.5%が検査のペースを決めて定期的に受検をしていた。検査に関する知識を問う質問「保健所では無料匿名保険証不要でHIV検査を受けられる」の正解割合は年齢が高くなるほど低くなっていた。新宿二丁目を中心としてHIV予防啓発を行うコミュニティセンターaktaの活動は18.8%が知っており、4.8%が来場したことがあった。同じくaktaのアウトリーチ活動も17.3%が認知していた。

保健所の検査に都合をつけられず受検できなかった経験は全体で9%、保健所検査の予約などで断られた経験は3.8%と若い世代で多い傾向にあった。直近の検査時期が過去6か月以内の人で最も多かった検査場所は病院・診療所で56.3%だった。

性交相手と出会うために用いる方法は若い世代で、SNS や出会い系アプリの利用も多いがバーやハッテン場の利用も少なくはない。年齢が高くなると、SNS やアプリの利用は少なくなり、ハッテン場のウエイトが高くなる。ゲイタウンは新宿二丁目が 15.3%の人が利用していた。

2. 受検回数別属性と HIV 検査受検行動

検査経験のない人の年齢は 40 歳以上が 79.0%に対して、検査受検ある人では 40 歳以上が 67.9%と、検査経験のない人は年齢が高い傾向にあった ($p=0.003$)。居住地域によって差は見られなかった。検査に関する知識を問う質問「保健所では無料匿名保険証不要で HIV 検査を受けられる」の正解割合が、HIV 検査受検経験がある人で 69.4%であるのに対して、ない人では 37.1%と有意に少なかった ($p<0.001$)。「HIV 感染を治療すれば AIDS 発症を防ぐことができる」は検査経験ありで 42.3%に対して検査経験なしでは 22.5%と有意に少なかった ($p<0.001$)。コミュニティセンター akta の認知度は受検あり群では 38.8%に対して、受検無し群では 9.2%と有意に少なかった。

3. 検査に関するニーズについて

どのような検査の要素 (属性) がどの程度重視されているかを示す属性相対重要度について、全体平均では、「日時」が 29.4%と最も重視されている。次いで「検査に関する丁寧な説明や相談」が 20.1%、さらに「結果の確認方法」が 19.8%、「性感染症同時検査」が 17.9%と僅差で続いている。「検査の場所」については 12.8%と重視度が低めであった。各水準の効用値では、属性重視度で最も高い「日時」において平日昼間に比べて「土日夜間」の効用値が高い。次いで重視度の高い「検査の説明・相談」では「丁寧な説明や相談を利用可」の効用が高い。その他、結果がその場でわかり、性感染症も同時に分かる検査の効用値が高かった。

D. 考察

今回の調査では、年齢の高い群で HIV 検査経験が少なかった。今回の調査対象者はいずれも男性との性行為がある男性であり、過去の行為であったとしても、感染可能性の高い行為をしていれば、検査が推奨される。AIDS 発症を抑え、感染の拡大をコントロールするためには感染後早期の受検が必要である。無関心な層に対しても、HIV の疾患と治療生活を含めた情報を広く伝えることと、ニーズに合った検査の提供によって、検査利用が促進される。

E. 結論

保健所検査においては、土日など利便性の高い日時設定を行うとともに、他の性感染症と同時検査が好まれることから、ユーザーのニーズに沿った対応の検討が必要となる。また、疾患の説明や検査自体の説明、検査後のことなど丁寧に説明することへのニーズも高い効用値があった。受検者数や検査数自体の量的向上を検査事業の評価とするのではなく、一人一人のニーズや不安に向き合うなど適切な相談を行うことで検査の質を高めることを評価指標とすることが望まれる。保健所での検査担当者の状況や課題を整理するとともに、保健所検査の質向上のための取り組みが今後の課題である。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

1) Kota Iwahashi, Noriyo Kaneko, Misato Takano, Shinichi Oka, Takayuki Honma, Masao Tateyama, Seiichi Ichikawa, Jun Araki, Takuya Kinami, Yuzuru Ikushima, Ikuo Sato, Toshiya Fukuhara, Tsunefusa Hayashida,

Nakyama Yasuyo, Hiroo Obinata, Akihumi Imamura :Dry Blood Spot-Based HIV Testing,'HIVcheck.jp'is a New testing Opportunity for Men who have Sex with Men in Tokyo,Japan, Fast-Track Cities,p35,2019 London.

2) Kinami T, Fujiwara K,Suzuki A, Abe J, Araki J, Iwahashi K, Kaneko N, Honma T. The outreach programme "Delivery Health Project" as the best practice of HIV prevention for MSM in Tokyo. Fast-Track Cities,p35,2019 London.

3) 本間隆之：即日検査相談会の経験から、新しい確認検査試薬への期待, 第33回日本エイズ学会学術集会,p320 2019 熊本

4) 本間 隆之, 岩橋 恒太, 生島 嗣, 貞升 健志, 長島 真美, 市川 誠一, 今村 顕史, : MSM に向けた HIV 検査相談会「快速あんしん検査上野駅」3年間の取り組み, 第33回日本エイズ学会学術集会,p405,2019 熊本

5) 岩橋 恒太,金子 典代,高野 操,岡 慎一,本間隆之,健山 正男,玉城 祐貴,市川 誠一,荒木 順,木南 拓也,生島 嗣,佐藤 郁夫,福原 寿弥,林田 庸総,中山 保世,小日向弘雄,今村 顕史. : MSM を対象とした郵送検査キット用いた HIV 検査「HIVcheck.jp」のベニユールの拡大の試行, 第33回日本エイズ学会学術集会,p439,2019 熊本

H.知的所有権の出願・登録状況

なし

表 1. 回答者の属性 (年齢階級別)

	20代		30代		40代		50代		合計	
	(n=32)		(n=116)		(n=222)		(n=230)		(n=600)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
性交相手の性別										
男性のみ	24	(75.0%)	81	(69.8%)	164	(73.9%)	166	(72.2%)	435	(72.5%)
男性・女性両方ある	8	(25.0%)	35	(30.2%)	58	(26.1%)	64	(27.8%)	165	(27.5%)
居住地										
埼玉県	2	(6.3%)	21	(18.1%)	42	(18.9%)	34	(14.8%)	99	(16.5%)
千葉県	2	(6.3%)	14	(12.1%)	43	(19.4%)	32	(13.9%)	91	(15.2%)
東京都	20	(62.5%)	59	(50.9%)	85	(38.3%)	106	(46.1%)	270	(45.0%)
神奈川県	7	(21.9%)	20	(17.2%)	49	(22.1%)	53	(23.0%)	129	(21.5%)
山梨県	1	(3.1%)	2	(1.7%)	3	(1.4%)	5	(2.2%)	11	(1.8%)
Q1 これまでのHIV検査経験										
ない	20	(62.5%)	65	(56.0%)	157	(70.7%)	162	(70.4%)	404	(67.3%)
1回だけある	9	(28.1%)	34	(29.3%)	36	(16.2%)	41	(17.8%)	120	(20.0%)
2回から5回ある	1	(3.1%)	12	(10.3%)	23	(10.4%)	18	(7.8%)	54	(9.0%)
6回以上ある	2	(6.3%)	5	(4.3%)	6	(2.7%)	9	(3.9%)	22	(3.7%)
Q2 HIV検査の種類										
自分の居住地の保健所	5	(41.7%)	19	(37.3%)	25	(38.5%)	21	(30.9%)	70	(35.7%)
居住地以外の保健所	5	(41.7%)	13	(25.5%)	10	(15.4%)	16	(23.5%)	44	(22.4%)
病院、診療所	5	(41.7%)	24	(47.1%)	30	(46.2%)	28	(41.2%)	87	(44.4%)
南新宿検査・相談室	5	(41.7%)	6	(11.8%)	11	(16.9%)	14	(20.6%)	36	(18.4%)
イベント検査会	1	(8.3%)	7	(13.7%)	2	(3.1%)	3	(4.4%)	13	(6.6%)
HIVcheckjp	2	(16.7%)	7	(13.7%)	2	(3.1%)	1	(1.5%)	12	(6.1%)
HIVcheckjp以外の郵送検査	0	(0.0%)	3	(5.9%)	1	(1.5%)	0	(0.0%)	4	(2.0%)
その他	0	(0.0%)	0	(0.0%)	3	(4.6%)	3	(4.4%)	6	(3.1%)
Q3 直近HIV検査										
過去6カ月以内	4	(33.3%)	14	(27.5%)	6	(9.2%)	8	(11.8%)	32	(16.3%)
過去1年以内	2	(16.7%)	7	(13.7%)	10	(15.4%)	10	(14.7%)	29	(14.8%)
過去1年から3年以内	4	(33.3%)	10	(19.6%)	18	(27.7%)	11	(16.2%)	43	(21.9%)
3年より前	2	(16.7%)	20	(39.2%)	31	(47.7%)	39	(57.4%)	92	(46.9%)
Q4 直近HIV検査種類										
自分の居住地の保健所	1	(8.3%)	14	(27.5%)	18	(27.7%)	16	(23.5%)	49	(25.0%)
居住地以外の保健所	5	(41.7%)	7	(13.7%)	7	(10.8%)	15	(22.1%)	34	(17.3%)
病院、診療所、クリニック	3	(25.0%)	22	(43.1%)	28	(43.1%)	25	(36.8%)	78	(39.8%)
南新宿検査・相談室	3	(25.0%)	1	(2.0%)	4	(6.2%)	8	(11.8%)	16	(8.2%)
イベント検査会	0	(0.0%)	2	(3.9%)	2	(3.1%)	1	(1.5%)	5	(2.6%)
HIVcheckjp	0	(0.0%)	4	(7.8%)	2	(3.1%)	0	(0.0%)	6	(3.1%)
HIVcheckjp以外の郵送検査	0	(0.0%)	1	(2.0%)	1	(1.5%)	0	(0.0%)	2	(1.0%)
その他	0	(0.0%)	0	(0.0%)	3	(4.6%)	3	(4.4%)	6	(3.1%)

表 2. HIV 検査と STI 既往 (年齢階級別)

	20代		30代		40代		50代		合計	
	(n=32)		(n=116)		(n=222)		(n=230)		(n=600)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
Q5 Q5あなたはHIV検査を定期的に受けていますか。										
6か月それ以下のペースで受検	3	(25.0%)	11	(21.6%)	3	(4.6%)	3	(4.4%)	20	(10.2%)
1年に一度のペースで受検	1	(8.3%)	8	(15.7%)	11	(16.9%)	8	(11.8%)	28	(14.3%)
特にペースは決めていない	8	(66.7%)	32	(62.7%)	51	(78.5%)	57	(83.8%)	148	(75.5%)
Q6 性感染症の既往										
梅毒	4	(12.5%)	12	(10.3%)	15	(6.8%)	10	(4.3%)	41	(6.8%)
A型肝炎	1	(3.1%)	6	(5.2%)	2	(0.9%)	3	(1.3%)	12	(2.0%)
B型肝炎	2	(6.3%)	11	(9.5%)	9	(4.1%)	9	(3.9%)	31	(5.2%)
C型肝炎	1	(3.1%)	7	(6.0%)	3	(1.4%)	2	(0.9%)	13	(2.2%)
HIV感染症	1	(3.1%)	8	(6.9%)	16	(7.2%)	10	(4.3%)	35	(5.8%)
淋菌	2	(6.3%)	7	(6.0%)	10	(4.5%)	13	(5.7%)	32	(5.3%)
クラミジア	1	(3.1%)	10	(8.6%)	18	(8.1%)	13	(5.7%)	42	(7.0%)
上記はいずれもない	27	(84.4%)	87	(75.0%)	184	(82.9%)	193	(83.9%)	491	(81.8%)
Q7 これまでに保健所のHIV検査実施時間に都合をつけられず、検査を受けられなかったこと										
ない	24	(75.0%)	97	(83.6%)	207	(93.2%)	218	(94.8%)	546	(91.0%)
過去6か月以内にある	5	(15.6%)	11	(9.5%)	6	(2.7%)	2	(0.9%)	24	(4.0%)
過去1年以内にある	0	(0.0%)	3	(2.6%)	2	(0.9%)	3	(1.3%)	8	(1.3%)
過去1年より前にある	3	(9.4%)	5	(4.3%)	7	(3.2%)	7	(3.0%)	22	(3.7%)
Q8 保健所のHIV検査予約の時や、検査をしに行ったときに、断られたこと										
ない	26	(81.3%)	105	(90.5%)	220	(99.1%)	226	(98.3%)	577	(96.2%)
過去6か月以内にある	1	(3.1%)	8	(6.9%)	0	(0.0%)	1	(0.4%)	10	(1.7%)
過去1年以内にある	3	(9.4%)	3	(2.6%)	1	(0.5%)	2	(0.9%)	9	(1.5%)
過去1年より前にある	2	(6.3%)	0	(0.0%)	1	(0.5%)	1	(0.4%)	4	(0.7%)
Q9 HIV検査半年以内受診希望										
はい	9	(28.1%)	34	(29.3%)	60	(27.0%)	48	(20.9%)	151	(25.2%)
いいえ	17	(53.1%)	54	(46.6%)	121	(54.5%)	141	(61.3%)	333	(55.5%)
どちらともいえない	6	(18.8%)	28	(24.1%)	41	(18.5%)	41	(17.8%)	116	(19.3%)

表 3. 回答者の属性と検査の種類 (これまでの HIV 検査受検経験別)

	ない		ある(合計)		1回だけある		2回から5回ある		6回以上ある	
	(n= 404)		(n= 196)再掲		(n= 120)		(n= 54)		(n= 22)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
これまでの性交相手の性別										
男性のみ	313	(77.5%)	122	(62.2%)	81	(67.5%)	30	(55.6%)	11	(50.0%)
男性・女性両方ある	91	(22.5%)	74	(37.8%)	39	(32.5%)	24	(44.4%)	11	(50.0%)
居住地 (都道府県)										
			0	(0.0%)						
埼玉県	65	(16.1%)	34	(17.3%)	24	(20.0%)	7	(13.0%)	3	(13.6%)
千葉県	65	(16.1%)	26	(13.3%)	17	(14.2%)	7	(13.0%)	2	(9.1%)
東京都	173	(42.8%)	97	(49.5%)	54	(45.0%)	29	(53.7%)	14	(63.6%)
神奈川県	94	(23.3%)	35	(17.9%)	23	(19.2%)	9	(16.7%)	3	(13.6%)
山梨県	7	(1.7%)	4	(2.0%)	2	(1.7%)	2	(3.7%)	0	(0.0%)
年齢階級										
			0	(0.0%)						
20歳代	20	(5.0%)	12	(6.1%)	9	(7.5%)	1	(1.9%)	2	(9.1%)
30歳代	65	(16.1%)	51	(26.0%)	34	(28.3%)	12	(22.2%)	5	(22.7%)
40歳代	157	(38.9%)	65	(33.2%)	36	(30.0%)	23	(42.6%)	6	(27.3%)
50歳代	162	(40.1%)	68	(34.7%)	41	(34.2%)	18	(33.3%)	9	(40.9%)
Q2 HIV検査の種類										
自分の居住地の保健所	0	(0.0%)	70	(35.7%)	37	(30.8%)	24	(44.4%)	9	(40.9%)
居住地以外の保健所	0	(0.0%)	44	(22.4%)	23	(19.2%)	14	(25.9%)	7	(31.8%)
病院、診療所、クリニック	0	(0.0%)	87	(44.4%)	50	(41.7%)	25	(46.3%)	12	(54.5%)
南新宿検査・相談室	0	(0.0%)	36	(18.4%)	12	(10.0%)	15	(27.8%)	9	(40.9%)
イベント検査会	0	(0.0%)	13	(6.6%)	6	(5.0%)	6	(11.1%)	1	(4.5%)
HIVcheckjp	0	(0.0%)	12	(6.1%)	7	(5.8%)	3	(5.6%)	2	(9.1%)
HIVcheckjp以外の郵送検査	0	(0.0%)	4	(2.0%)	1	(0.8%)	2	(3.7%)	1	(4.5%)
その他	0	(0.0%)	6	(3.1%)	1	(0.8%)	1	(1.9%)	4	(18.2%)
Q3 直近HIV検査										
過去6ヵ月以内	0	(0.0%)	32	(16.3%)	12	(10.0%)	7	(13.0%)	13	(59.1%)
過去1年以内	0	(0.0%)	29	(14.8%)	10	(8.3%)	13	(24.1%)	6	(27.3%)
過去1年から3年以内	0	(0.0%)	43	(21.9%)	27	(22.5%)	14	(25.9%)	2	(9.1%)
3年より前	0	(0.0%)	92	(46.9%)	71	(59.2%)	20	(37.0%)	1	(4.5%)
合計	0	(0.0%)	196	(100.0%)	120	(100.0%)	54	(100.0%)	22	(100.0%)
Q4 直近HIV検査種類										
自分の居住地の保健所・保健センター	0	(0.0%)	49	(25.0%)	31	(25.8%)	14	(25.9%)	4	(18.2%)
居住地以外の保健所・保健センター	0	(0.0%)	34	(17.3%)	23	(19.2%)	9	(16.7%)	2	(9.1%)
病院、診療所、クリニック	0	(0.0%)	78	(39.8%)	47	(39.2%)	21	(38.9%)	10	(45.5%)
南新宿検査・相談室	0	(0.0%)	16	(8.2%)	10	(8.3%)	4	(7.4%)	2	(9.1%)
イベント検査会	0	(0.0%)	5	(2.6%)	3	(2.5%)	2	(3.7%)	0	(0.0%)
HIVcheckjp	0	(0.0%)	6	(3.1%)	4	(3.3%)	2	(3.7%)	0	(0.0%)
HIVcheckjp以外の郵送検査	0	(0.0%)	2	(1.0%)	1	(0.8%)	1	(1.9%)	0	(0.0%)
その他	0	(0.0%)	6	(3.1%)	1	(0.8%)	1	(1.9%)	4	(18.2%)
Q5 あなたはHIV検査を定期的に受けていますか。										
			0	(0.0%)						
6ヵ月またはそれより短いペースで受けている	0	(0.0%)	20	(10.2%)	8	(6.7%)	3	(5.6%)	9	(40.9%)
おおよそ1年に一度のペースで受けている	0	(0.0%)	28	(14.3%)	13	(10.8%)	9	(16.7%)	6	(27.3%)
特にペースは決めていない	0	(0.0%)	148	(75.5%)	99	(82.5%)	42	(77.8%)	7	(31.8%)

表 4. STI 罹患と知識 (これまでの HIV 検査受検経験別)

	これまでのHIV検査受検経験別									
	ない		ある(合計)		1回だけある		2回から5回ある		6回以上ある	
	(n= 404)		(n= 196)再掲		(n= 120)		(n= 54)		(n= 22)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
Q6 性感染症の既往			0	(0.0%)						
梅毒	7	(1.7%)	34	(17.3%)	15	(12.5%)	12	(22.2%)	7	(31.8%)
A型肝炎	2	(0.5%)	10	(5.1%)	6	(5.0%)	3	(5.6%)	1	(4.5%)
B型肝炎	5	(1.2%)	26	(13.3%)	13	(10.8%)	9	(16.7%)	4	(18.2%)
C型肝炎	0	(0.0%)	13	(6.6%)	7	(5.8%)	4	(7.4%)	2	(9.1%)
HIV感染症	3	(0.7%)	32	(16.3%)	16	(13.3%)	9	(16.7%)	7	(31.8%)
淋菌	11	(2.7%)	21	(10.7%)	10	(8.3%)	6	(11.1%)	5	(22.7%)
クラミジア	16	(4.0%)	26	(13.3%)	16	(13.3%)	6	(11.1%)	4	(18.2%)
上記はいずれもない	373	(92.3%)	118	(60.2%)	77	(64.2%)	30	(55.6%)	11	(50.0%)
Q7 これまでに保健所のHIV検査実施時間に都合をつけられず、検査			0	(0.0%)						
ない	394	(97.5%)	152	(77.6%)	93	(77.5%)	43	(79.6%)	16	(72.7%)
過去6か月以内にある	4	(1.0%)	20	(10.2%)	11	(9.2%)	6	(11.1%)	3	(13.6%)
過去1年以内にある	0	(0.0%)	8	(4.1%)	5	(4.2%)	3	(5.6%)	0	(0.0%)
過去1年より前にある	6	(1.5%)	16	(8.2%)	11	(9.2%)	2	(3.7%)	3	(13.6%)
Q8 保健所のHIV検査予約の時や、検査をしに行ったときに、断られ			0	(0.0%)						
ない	401	(99.3%)	176	(89.8%)	104	(86.7%)	51	(94.4%)	21	(95.5%)
過去6か月以内にある	0	(0.0%)	10	(5.1%)	8	(6.7%)	1	(1.9%)	1	(4.5%)
過去1年以内にある	2	(0.5%)	7	(3.6%)	5	(4.2%)	2	(3.7%)	0	(0.0%)
過去1年より前にある	1	(0.2%)	3	(1.5%)	3	(2.5%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
Q9 HIV検査半年以内受診希望			0	(0.0%)						
はい	76	(18.8%)	75	(38.3%)	38	(31.7%)	23	(42.6%)	14	(63.6%)
いいえ	257	(63.6%)	76	(38.8%)	55	(45.8%)	17	(31.5%)	4	(18.2%)
どちらともいえない	71	(17.6%)	45	(23.0%)	27	(22.5%)	14	(25.9%)	4	(18.2%)
Q11_1 保健所では、HIVの検査を無料で保険証を使わず名前を言わ			0	(0.0%)						
正しいと思う	150	(37.1%)	136	(69.4%)	75	(62.5%)	42	(77.8%)	19	(86.4%)
正しくないと思う	78	(19.3%)	26	(13.3%)	20	(16.7%)	5	(9.3%)	1	(4.5%)
わからない	176	(43.6%)	34	(17.3%)	25	(20.8%)	7	(13.0%)	2	(9.1%)
Q11_2 HIVに感染していない人が、日頃から抗HIV薬を内服して、			0	(0.0%)						
正しいと思う	81	(20.0%)	85	(43.4%)	49	(40.8%)	20	(37.0%)	16	(72.7%)
正しくないと思う	55	(13.6%)	26	(13.3%)	16	(13.3%)	9	(16.7%)	1	(4.5%)
わからない	268	(66.3%)	85	(43.4%)	55	(45.8%)	25	(46.3%)	5	(22.7%)
Q11_3 HIVに感染していても、抗HIV薬によって血液中のウイルス			0	(0.0%)						
正しいと思う	56	(13.9%)	52	(26.5%)	30	(25.0%)	12	(22.2%)	10	(45.5%)
正しくないと思う	130	(32.2%)	80	(40.8%)	48	(40.0%)	24	(44.4%)	8	(36.4%)
わからない	218	(54.0%)	64	(32.7%)	42	(35.0%)	18	(33.3%)	4	(18.2%)
Q11_4 今ではHIVを体内から除去する治療薬を病院で行うことがで			0	(0.0%)						
正しいと思う	78	(19.3%)	52	(26.5%)	34	(28.3%)	10	(18.5%)	8	(36.4%)
正しくないと思う	91	(22.5%)	77	(39.3%)	44	(36.7%)	25	(46.3%)	8	(36.4%)
わからない	235	(58.2%)	67	(34.2%)	42	(35.0%)	19	(35.2%)	6	(27.3%)
Q11_5 HIV感染症にはAIDS発症を抑える治療がある			0	(0.0%)						
正しいと思う	91	(22.5%)	83	(42.3%)	47	(39.2%)	23	(42.6%)	13	(59.1%)
正しくないと思う	100	(24.8%)	54	(27.6%)	35	(29.2%)	16	(29.6%)	3	(13.6%)
わからない	213	(52.7%)	59	(30.1%)	38	(31.7%)	15	(27.8%)	6	(27.3%)

表 5. STI 罹患と HIV 感染可能性の認知と知識 (これまでの HIV 検査受検経験別)

	これまでのHIV検査受検経験別									
	ない		ある(合計)		1回だけある		2回から5回ある		6回以上ある	
	(n= 404)		(n= 196)再掲		(n= 120)		(n= 54)		(n= 22)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
Q12 コミュニティセンターaktaの認知度	0 (0.0%)									
行ったことがある	5	(1.2%)	24	(12.2%)	9	(7.5%)	11	(20.4%)	4	(18.2%)
知っているが、行ったことはない	32	(7.9%)	52	(26.5%)	37	(30.8%)	10	(18.5%)	5	(22.7%)
知らない	367	(90.8%)	120	(61.2%)	74	(61.7%)	33	(61.1%)	13	(59.1%)
Q13 aktaのアウトリーチ活動,デリバリーボーイズ認知度	0 (0.0%)									
街で見かけたことがある	13	(3.2%)	25	(12.8%)	12	(10.0%)	8	(14.8%)	5	(22.7%)
見かけたことはないが知っている	19	(4.7%)	37	(18.9%)	27	(22.5%)	6	(11.1%)	4	(18.2%)
参加したことがある	5	(1.2%)	5	(2.6%)	4	(3.3%)	1	(1.9%)	0	(0.0%)
知らない	367	(90.8%)	129	(65.8%)	77	(64.2%)	39	(72.2%)	13	(59.1%)
Q14_1 aktaが配布したHIV検査キット「HIVcheckjp」の認知度	0 (0.0%)									
利用した	2	(0.5%)	24	(12.2%)	16	(13.3%)	5	(9.3%)	3	(13.6%)
知っているが、利用したことはない	18	(4.5%)	43	(21.9%)	27	(22.5%)	11	(20.4%)	5	(22.7%)
知らない	384	(95.0%)	129	(65.8%)	77	(64.2%)	38	(70.4%)	14	(63.6%)
Q14_2 webサイト「HIVマップ」の認知度	0 (0.0%)									
利用した	4	(1.0%)	22	(11.2%)	11	(9.2%)	7	(13.0%)	4	(18.2%)
知っているが、利用したことはない	20	(5.0%)	45	(23.0%)	29	(24.2%)	11	(20.4%)	5	(22.7%)
知らない	380	(94.1%)	129	(65.8%)	80	(66.7%)	36	(66.7%)	13	(59.1%)
Q14_3 「東京都南新宿検査・相談室」の認知度	0 (0.0%)									
利用した	2	(0.5%)	41	(20.9%)	16	(13.3%)	16	(29.6%)	9	(40.9%)
知っているが、利用したことはない	23	(5.7%)	50	(25.5%)	36	(30.0%)	12	(22.2%)	2	(9.1%)
知らない	379	(93.8%)	105	(53.6%)	68	(56.7%)	26	(48.1%)	11	(50.0%)
Q15 PrEP認知・服用有無	0 (0.0%)									
何のことかわからない	331	(81.9%)	96	(49.0%)	64	(53.3%)	25	(46.3%)	7	(31.8%)
していない	58	(14.4%)	71	(36.2%)	36	(30.0%)	23	(42.6%)	12	(54.5%)
SH外来（国立国際医療センター）に通ってしている	4	(1.0%)	17	(8.7%)	12	(10.0%)	5	(9.3%)	0	(0.0%)
個人輸入して、SH外来以外の医療機関を受診しながら服用している	1	(0.2%)	3	(1.5%)	3	(2.5%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
個人輸入して、医療機関は特に受診せずに服用している	2	(0.5%)	4	(2.0%)	2	(1.7%)	0	(0.0%)	2	(9.1%)
その他	8	(2.0%)	5	(2.6%)	3	(2.5%)	1	(1.9%)	1	(4.5%)

表 6. 性行動と、出会い系アプリ、ゲイタウンの利用（これまでのHIV検査受検経験別）

	ない		ある(合計)		1回だけある		2回から5回ある		6回以上ある	
	(n= 404)		(n= 196)再掲		(n= 120)		(n= 54)		(n= 22)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
これまでのHIV検査受検経験別										
Q17 過去6か月間男性とアナルセックス経験										
した	25	(6.2%)	54	(27.6%)	24	(20.0%)	21	(38.9%)	9	(40.9%)
しなかった	379	(93.8%)	142	(72.4%)	96	(80.0%)	33	(61.1%)	13	(59.1%)
Q18_1 過去6か月男性とのアナルセックスコンドーム使用度/1自分が挿入される側（ウケ）の時										
必ず使った	7	(28.0%)	16	(8.2%)	9	(37.5%)	4	(19.0%)	3	(33.3%)
使うことが多かった	4	(16.0%)	11	(5.6%)	5	(20.8%)	4	(19.0%)	2	(22.2%)
使わないことが多かった	3	(12.0%)	10	(5.1%)	4	(16.7%)	3	(14.3%)	3	(33.3%)
まったく使わなかった	3	(12.0%)	2	(1.0%)	0	(0.0%)	2	(9.5%)	0	(0.0%)
その行為をしなかった	8	(32.0%)	15	(7.7%)	6	(25.0%)	8	(38.1%)	1	(11.1%)
Q18_2 過去6か月男性とのアナルセックスコンドーム使用度/2自分が挿入する側（タチ）の時										
必ず使った	7	(28.0%)	19	(9.7%)	10	(41.7%)	5	(23.8%)	4	(44.4%)
使うことが多かった	4	(16.0%)	14	(7.1%)	7	(29.2%)	6	(28.6%)	1	(11.1%)
使わないことが多かった	3	(12.0%)	11	(5.6%)	5	(20.8%)	4	(19.0%)	2	(22.2%)
まったく使わなかった	3	(12.0%)	2	(1.0%)	0	(0.0%)	1	(4.8%)	1	(11.1%)
その行為をしなかった	8	(32.0%)	8	(4.1%)	2	(8.3%)	5	(23.8%)	1	(11.1%)
Q19 過去6か月男性とのセックス人数										
			0	(0.0%)						
0人	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
1人	9	(36.0%)	16	(8.2%)	9	(37.5%)	7	(33.3%)	0	(0.0%)
2から9人	13	(52.0%)	31	(15.8%)	14	(58.3%)	11	(52.4%)	6	(66.7%)
10人以上	3	(12.0%)	7	(3.6%)	1	(4.2%)	3	(14.3%)	3	(33.3%)
Q20 過去6か月間のsex相手と出会うために用いたツール										
ゲイバー	8	(2.0%)	23	(11.7%)	9	(7.5%)	9	(16.7%)	5	(22.7%)
ゲイ向けのクラブイベント	7	(1.7%)	19	(9.7%)	11	(9.2%)	3	(5.6%)	5	(22.7%)
有料のハッテン場	10	(2.5%)	41	(20.9%)	23	(19.2%)	12	(22.2%)	6	(27.3%)
野外のハッテン場	8	(2.0%)	19	(9.7%)	9	(7.5%)	8	(14.8%)	2	(9.1%)
9monsters	13	(3.2%)	35	(17.9%)	12	(10.0%)	13	(24.1%)	10	(45.5%)
9monsters以外の出会い系スマホアプリ	17	(4.2%)	25	(12.8%)	14	(11.7%)	5	(9.3%)	6	(27.3%)
twitter	6	(1.5%)	17	(8.7%)	8	(6.7%)	4	(7.4%)	5	(22.7%)
その他：	4	(1.0%)	4	(2.0%)	2	(1.7%)	2	(3.7%)	0	(0.0%)
利用したものはない	359	(88.9%)	110	(56.1%)	72	(60.0%)	28	(51.9%)	10	(45.5%)
Q21 良く行くゲイタウン										
新宿二丁目	34	(8.4%)	58	(29.6%)	31	(25.8%)	18	(33.3%)	9	(40.9%)
渋谷	4	(1.0%)	19	(9.7%)	9	(7.5%)	8	(14.8%)	2	(9.1%)
新橋	10	(2.5%)	21	(10.7%)	12	(10.0%)	7	(13.0%)	2	(9.1%)
上野	13	(3.2%)	22	(11.2%)	12	(10.0%)	7	(13.0%)	3	(13.6%)
浅草	6	(1.5%)	10	(5.1%)	2	(1.7%)	6	(11.1%)	2	(9.1%)
野毛	6	(1.5%)	9	(4.6%)	4	(3.3%)	3	(5.6%)	2	(9.1%)
その他	3	(0.7%)	8	(4.1%)	3	(2.5%)	3	(5.6%)	2	(9.1%)
ゲイタウンにはいかない	352	(87.1%)	121	(61.7%)	76	(63.3%)	32	(59.3%)	13	(59.1%)
Q22 新宿二丁目来訪有無										
			0	(0.0%)						
週に1回以上行く	2	(3.8%)	7	(3.6%)	3	(6.8%)	3	(13.6%)	1	(11.1%)
週に1回くらい行く	5	(9.6%)	10	(5.1%)	6	(13.6%)	2	(9.1%)	2	(22.2%)
月に2、3回くらい行く	5	(9.6%)	11	(5.6%)	8	(18.2%)	2	(9.1%)	1	(11.1%)
月1回くらい行く	6	(11.5%)	12	(6.1%)	7	(15.9%)	3	(13.6%)	2	(22.2%)
半年に数回くらい行く	10	(19.2%)	18	(9.2%)	11	(25.0%)	6	(27.3%)	1	(11.1%)
それ以下で行ったことがある	21	(40.4%)	16	(8.2%)	8	(18.2%)	6	(27.3%)	2	(22.2%)
行ったことがない	3	(5.8%)	1	(0.5%)	1	(2.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)

表 7. HIV 検査に対するニーズに関するコンジョイント分析

部分効用値 (ユーティリティ推定値)		全体 平均効用値	標準誤差
検査実施日時	土日夜間に	0.137	0.014
	平日昼間に	-0.137	0.014
検査の場所	身近な場所で	0.018	0.014
	保健所で	-0.018	0.014
検査に関する丁寧な説明や相談	丁寧な説明や相談を利用でき	0.031	0.014
	丁寧な説明や相談はなく	-0.031	0.014
性感染症の同時検査	HIVと梅毒を同時に検査	0.046	0.014
	HIVのみの検査	-0.046	0.014
結果の確認	結果を後日Webで確認する	-0.032	0.014
	結果がその場でわかる	0.032	0.014
(定数)		3.305	0.014

属性相対重要度値(%)

検査実施日時	29.4%
検査の場所	12.8%
検査に関する丁寧な説明や相談	20.1%
性感染症の同時検査	17.9%
結果の確認	19.8%

平均化された重要度得点

相関分析^a (SPSSの出力)

	値	有意確率
Pearson の R	0.991	<0.001
Kendall のタウ	1.000	<0.001

a. 観測嗜好値と予測嗜好値の相関

